



Cool 欧州発のクロスオーバー SX4 Sクロス



都市も自然も気持ちよく駆け抜ける
パワフルでスポーティな走り
SX4 S-CROSS

日刊自動車新聞

発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目13番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351 代表

スズキのクルマがまた面白くなってきた!

2015 春の新型車

生活スタイルに合わせて選べる!!

特集号

Active



エブリイワゴン EVERY WAGON

エブリイ、エブリイワゴン
フルモデルチェンジ

広さを追求した室内と使い勝手

待望のアルトターボRSは新型アルトに高性能ターボエンジンを搭載し、トランスミッションやシャシー、ボディも強化。軽自動車の枠を超えたパフォーマンスを誰もが楽しめるクルマに仕上げられている。フルモデルチェンジを受けたエブリイは定評のあった広い室内スペースや使い勝手をそのままに、力強い走りと低燃費を両立。エブリイワゴンは趣味やレジャーを満喫できる快適な軽ワンボックスとなっている。そして欧州発の新たなクロスオーバー車として投入されるSX4 S-CROSSは力強さと質感を兼ね備えたスタイルに、スズキ独自の4WDシステムを組み合わせて登場。それぞれ個性豊かで、クルマに乗る楽しさを倍増させてくれるニューモデルの魅力に迫ってみよう。

Cute

アルト

本格的な走りを実現!

ターボRS (FF車)
25.6
km/l



新型アルトにターボRS登場! ALTO TURBO RS

文/田畑修(モータージャーナリスト) 写真/折原弘之

SX4 Sクロス 日本投入! SX4 S-CROSS

新たなクロスオーバー・ビークルとして日本に投入されるSX4 S-CROSSは、洗練されたフォルムとダイナミックさが共存する魅力あるスタイルを与えられている。

流れるようなボディラインが上質感を醸し出す一方で、前後とサイドのシルバーアンダーガーニッシュとフェンダーアーチモールがSUVのような非日常感を演出。乗り込むのが楽しみなスタイルに仕上がっている。インテリアは欧州発ならではのシンプルなデザインに、効果的に配されたシルバーの加飾がアクセントとなって質感を確保。シックで居心地のいい空間に身を置くことができる。



パッケージと居住性

SX4 S-CROSS

2600mmのホイールベースが室内スペースの拡大に貢献し、大人5人が無理なく移動できる居住空間を確保。前後ドアの開口幅が広げられたことで乗降性も向上している。チルト&テレスコピック・ステアリングとシートの調整機構により最適なドライビングポジションを得ることができ、4WD車はシートヒーターも標準装備。快適に目的地を目指すことができる。ラゲッジ容量も5人乗車時で420ℓ (VDA測定値)と十分で、荷室を上下に区分できるラゲッジボードの使い勝手もよい。日常の足から荷物を積んでのロングドライブまで、幅広くこなせるクロスオーバー車だ。

優れた走破性と走行安定性を実現する、新世代4WDシステム「オールグリップ」(4WD車)

オールグリップと走行性能

SX4 S-CROSS

ボディが大きくなったにも関わらず先代SX4に比べて50kgの軽量化を図り、加速性能と燃費性能を両立したM16A型エンジンの搭載により動力性能が向上。7速マニュアルモード付きのCVTが組み合わせられ、パドルシフトを駆使してドライビングを楽しむこともできる。サスペンションも剛性アップが図られ、フットワークのよさと乗り心地を両立。オールグリップと呼ばれる4WDシステムは電子制御により四輪に最適な駆動力を伝え、4つの走行モードの選択によりエンジンやCVTを協調制御。雪道や滑りやすい路面でも安定した走行を可能としている。



ステアリング(パドルシフト付)



メーター&マルチインフォメーションディスプレイ



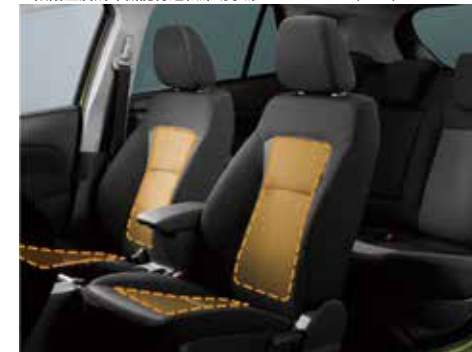
SX4 S-CROSS 主要諸元表	FF (前2輪駆動)	5ドア	フルタイム4WD
全長×全幅×全高(mm)	4,300×1,765×1,575		
車両重量(kg)	1,140	1,210	1,210
J C08モード燃費(km/ℓ)	18.2	17.2	17.2
総排気量(cc)	1,586		

詳しくは販売店にお問い合わせください



乗る人すべてが快適に過ごせる室内空間

2段階温度調節機能付運転席助手席シートヒーター(4WD)



軽量衝撃吸収ボディ(TECT)

ALTO TURBO RS



EVERY & EVERY WAGON

エブリイ・エブリイワゴン フルモデルチェンジ



EVERY
箱型ボディのメリットを存分に生かし、**新型エブリイは室内スペースを従来以上に拡大!**

EVERY WAGON

軽乗用車でトップの室内長は、広々とした後席とラゲッジスペースを得ることができ、**軽キャブワゴンクラストップの室内サイズ!**

広い室内

ワゴンは前後ともシートスライド量を伸ばし、室内をより有効利用できるように進化。シックなカラーリングでまとめられた質感の高いインテリアも見逃せない。バンは荷室高や荷室幅に加え、スライドドアとバックドア開口部の高さとも幅もクラス最大で、ビジネスの強い味方となってくれることは間違いない。

軽量化と低燃費



新型エブリイは超高張力鋼板の使用範囲拡大や、エンジン、サスペンション、電装部品などの見直しにより、全体で最大40kgの軽量化を実現。一方でR06A型エンジンの燃焼効率を高めるとともに、バンの自然吸気エンジン車には従来の4速AT、5速MTに加えて5速AGS(オートギヤシフト)の搭載車も設定。自然吸気5速AGS車はクラストップの燃費値を確保し、ビジネスの負担を和らげてくれる。ワゴン、バンともに4WD車もラインアップされ、山間地や降雪地域などの力強い足として活躍できるポテンシャルも秘めている。



先進安全機能

大きく向上した安全性能も見逃せない。衝撃吸収ボディ「TECT」は高張力鋼板を多用し、さらに衝撃を分散させる骨格構造を見直したことで衝突安全性能を向上。またフロント部分の衝撃吸収能力を高めることで万のときの歩行者保護性能も高めている。先進安全機能も充実しており、レーザーレーダーによる検知で自動ブレーキを動作させるレーダーブレーキサポート(衝突被害軽減ブレーキ)、シフトミスやペダルの操作ミスによる衝突などを回避する誤発進抑制機能などをワゴン全車に標準装備。バンにも搭載車が設定されている。



視界が良く、操作性にも優れた運転席。乗り降りのしやすさも実現。



指先ひとつで開閉できるワンアクションパワーサイドドア



多彩に使いこなせるシートアレンジ

趣味やレジャーのための使い勝手

エブリイワゴンのラゲッジスペースはアレンジ次第でさまざまな用途に生かせる。上下左右10カ所に設置されたユーティリティナットと、上下2段のラゲッジボードステアを活用すれば自転車を固定できたり、棚を設けてキャンピング仕様としたり、あるいは濡れたものを干せるサーフィン仕様など、カスタマイズの楽しみが広がる。また、乗り降りを楽しみしてくれる電動オートステップ、電動開閉スライドドアなど利便性を高める装備も用意される。

EVERY EVERY WAGON



	エブリイ PA 5ドア ハイレーフ 2WD 5AGS	エブリイワゴン RZターボベンチル5ドア ハイレーフ 2WD 4AT
全長×全幅×全高(mm)	3,395×1,475×1,895	3,395×1,475×1,910
車両重量(kg)	850	970
J C 08モード燃費(km/ℓ)	20.2	16.2
総排気量(cc)	658	658

一部の機種のみ、その他の機種は販売店にお問い合わせください

収納と積載性

高い天井を活用したオーバーヘッドシェルフをはじめ、使いやすさにも配慮した豊富な収納スペースがエブリイバンの美点のひとつ。多くの人が「これは便利」と感じるはずだ。さらにユーティリティナットが備えられた荷室はネット式のラック、マルチルーパー、ハンガー受けといった多彩なアクセサリを活用することができ、さまざまな用途に対応。業種を問わず、ビジネスシーンで幅広く使い勝手のよさを発揮してくれる。



ユーティリティナット

ALTO TURBORS



アルトターボRS誕生

張りのあるボディとめいっぱい四隅に配置されたタイヤが活動的なイメージを醸し出す新型アルトだが、**アルトターボRSではメッキパーツやエアロパーツなどでよりスポーティ感を高めている**



エクステリア・インテリア

ALTO TURBO RS

デイスチャージヘッドランプやフォグランプ、カラードアミラーなどに加え、切削加工が施された専用の15インチアルミホイールを装備。パフォーマンスを感じさせるフィニッシュが楽しい。インテリアはスポーティ感に加え高い質感にも注目したい。ホールド感を高めた専用フロントシートはレッドステッチが施され、本革巻のステアリングホイールや3連メーターが走りのイメージを高める一方で、ピアノブラック調のセンターガーニッシュやドアアームレストがクオリティ感を演出。軽自動車の枠を超えた仕上がりとなっている。



パールホワイト

本格的な走りのための専用装備

ALTO TURBO RS

アルトターボRSに搭載されるR06A型エンジンは吸気ポートの改良や効率化したターボチャージャーの採用により、手応えのある中低速トルクとレスポンスアップを実現。2ペダルのAGS(オートギヤシフト)は専用のチューニングが施され、ドライブモードでは変速ショックを低減して快適性を高め、スポーツモードではよりダイレクトなシフト感を味わえるようにセッティング。反応のいいパドルシフトを駆使してスポーティドライビングも楽しめる。ボディはスポット溶接ポイントを増やし、ストラットタワーバーなども追加。新型アルト本来の軽さを生かしながら剛性アップが図られている。サスペンションはショックアブソーバーやブッシュ類に専用チューニングが施され、ワンランク上の走りを楽しむことができる。



ずっとドライブしていたくなる心地よさ!



ラゲッジルーム



ピュアレッド

ブルーイッシュブラックパール3



レーザーレーダー



リアシート

専用アルミホイール

実用性と快適性、安全技術

ALTO TURBO RS

快適性や実用性を犠牲にすることなく、誰もが卓越したパフォーマンスを楽しめるアルトターボRSは、低燃費や安全性能も高い水準にある。運転席にはシートヒーターが標準装備され(4WD車は助手席も装備)、暑い時期はアイドリングストップ中でも車内に冷気を送るエコクールも装備。エンジンとトランスミッションの高効率化、アイドリングストップ機構などにより2WD車のJC08モード燃費値は25.6km/ℓを実現している。さらにレーダーブレーキサポート(衝突被害軽減ブレーキ)や誤発進抑制機能など、先進安全機能も充実している。

アルトターボRS 主要諸元表	5ドア	
	F F(前2輪駆動)	フルタイム4WD
全長×全幅×全高(mm)	3,395×1,475×1,500	
車両重量(kg)	670	720
J C 08モード燃費(km/ℓ)	25.6	24.6
総排気量(cc)	658	

詳しくは販売店にお問い合わせください



専用フロントシート

Engineer's Voice



スズキ四輪技術本部 第一カーライン長 鈴木直樹さん

スズキ四輪技術本部 第一カーライン係長 伊藤二三男さん

アルトターボRSはかつてのアルトワークスとは違ったコンセプトで開発しています。パワーにまかせて速く走るだけでなく、誰もが気持ち良くワインディングなどを走れるようにターボエンジンもトランスミッション(AGS)も仕上げてありますので、年齢を問わずドライビングを楽しんでいただけたらと思います。AGSとパドルシフトの連携は時間をかけて煮詰めてありますし、サスペンションもゴツゴツすることなく安定して走れるように作り込んできました。少し乗っただけでも違いが分かると思いますので、ぜひ試乗してそのフィーリングを味わってください。

SUZUKI 2015 春の新型車 特集号